平成１７年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

（整理番号） ４　０　５ ※記入不要	提案機関名	神奈川県自然環境保全センター自然保護公園部

要望問題
山岳地域におけるし尿による水質への影響及び環境配慮型トイレの整備効果に関する研究

要望問題の内容　【　背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】

＜背景＞
丹沢大山国定公園は、首都圏に近い身近な自然として大変多くの人々に親しまれている。一方で、利用の集中する地域では、利用者のし尿による水質汚染などの影響が懸念されている。
このため、自然公園事業では、平成11年度から主稜線部の主な山頂等において環境配慮のための新しい技術を積極的に取り入れたトイレの改修・新設に取り組んできた。

＜内容＞
そこで、丹沢山地の利用集中区域において、利用者によるし尿汚染の実態把握、既整備済みの環境配慮型トイレの効果・影響に関する技術的検証・評価及びこれらをもとにした丹沢地域におけるし尿処理対策あり方の調査研究を要望する。

＜対象地域＞
丹沢大山国定公園

解決希望年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内
研究対応区分	①研究所対応　②委託研究　③共同研究　④その他
対応を希望する研究機関名	①農業総合研究所（ ②根府川試験場　③三浦試験場　④津久井試験場 ） ⑤畜産研究所　⑥水産総合研究所（ ⑦内水面試験場　⑧相模湾試験場 ） ⑨自然環境保全センター

※　ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	自然環境保全センター
部　　署：研究部	
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可

試験研究課題名　（①、②、④の場合）
山岳トイレ実証試験

対応の内容等
環境省の平成16年度環境技術実証モデル事業で予算を確保し、現在自然保護公園部と共同で実施中である。
結果については、丹沢大山総合調査の中で関連する調査と併せて取りまとめることを予定している。

解決予定年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内
備　考	